

# 議案に対する総括質疑

## 後期高齢者医療制度の今後の施策は

公明党

**問** 国民皆保険制度維持のために、後期高齢者医療制度ができた。今後の施策は。

**答** 増加する医療費の現状を踏まえて、後期高齢者医療制度が始まりました。この制度では、支援金は約二億八、〇〇〇万円。制度を戻せば老人保健の拠出金は約一七億五、〇〇〇万円となり、市の負担が約四億七、〇〇〇万円増加します。国民皆保険制度がな

ければ、全額医療費を負担します。かえって受診を控



えてしまいます。国保財政の健全化を図るとともに、国や県に国保財源確保の要望をしていきます。

**問** 財政健全化法が整備され、健全化判断比率が悪化すると、財政健全化計画を立てなければならぬ。その影響は。

**答** 議会や監査の監視のもと、財政の悪化状況を早い段階で

把握し、改善への着手が行なえる制度となっております。今の段階では、当市のだの指標も安全圏となっております。

**問** ふるさと納税の影響は。

**答** 寄附をした金額から五、〇〇〇円を引いた金額が住民税等から控除となり、寄附がしやすくなりました。市としても魅力ある政策を掲げ、募集をしていきます。

## …その他の議案…

賛成多数で可決

### 税条例の一部改正

平成21年度課税分から適用される「ふるさと納税制度」に向けて、個人住民税の寄附金税制の見直しを行なったことと、平成21年10月から導入する個人住民税を公的年金から特別徴収するための条例整備が、主な改正内容です。

#### 討論

#### 反対

日本共産党  
最低限度の生活を維持できない

この改正は、来年十月から個人住民税が本人の合意なく公的年金から天引きされる。この間、年金から介護保険料、国保税などが天引きになり、残った年金で生活することは、憲法第二十五条の「最低限度の生活」を維持できなくなるため問題だ。

#### 賛成

自民クラブ・公明党・正翔会  
天引きで納税者の利便性が図れる

この改正は、ふるさと納税を促進するため、税控除の寄附金額を五、〇〇〇円以上にした。当市では条件整備をする必要がある。また、個人住民税を公的年金から天引きすることになり、納税者の利便性を図ることになる。

### 提出議案と審議結果

◎全員賛成 ○賛成多数

…平成20年度補正予算…

◎一般会計(第2号)

◎国民健康保険特別会計(第1号)

◎老人保健特別会計(第1号)

…条例の廃止…

◎ミニ・キャンプ場条例

…条例の制定…

◎青少年野外活動ひろば条例

…条例の一部改正…

◎税条例

◎都市計画税条例

◎ひとり親家庭等医療費の支給に関する条例及び重度心身障害児(者)医療費の支給に関する条例

◎乳幼児医療費の支給に関する条例

◎監査委員に関する条例

…その他…

◎埼玉県市町村総合事務組合規約変更

◎福岡中央公園拡張整備工事(土木)請負契約の締結

◎道路線の廃止(1件)、変更(1件)、認定(2件)

◎専決処分承認(6件)

◎専決処分の承認(2件)以上、可決

…動議…

◎大井プール事故の調査に関する

…意見書…

◎長寿医療制度を利用者の立場から総点検を行い運用の改善と減免措置を

求める 可決

◎後期高齢者医療制度の廃止を求める

◎医師不足の解消と救急医療体制の充

実を求める

◎生活保護受給者の通院移送費削減の

撤回を求める

◎介護保険料の緩和策の継続などを求

める

◎食料自給率を高め「農業再生」を求

める

◎地球温暖化対策を求める

以上、否決